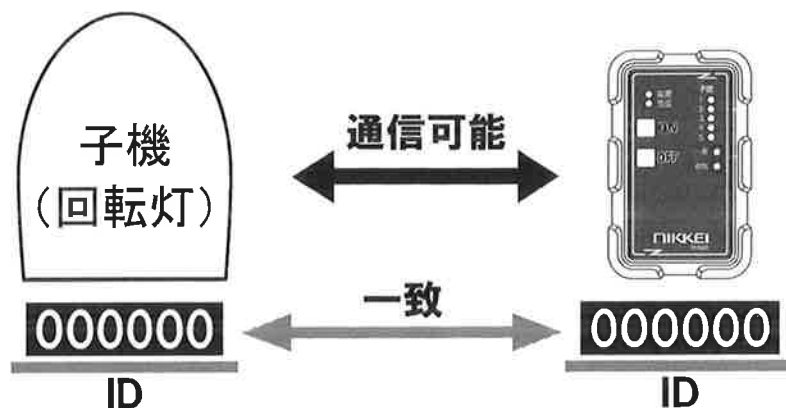


無線通信に関する注意

- 親機（無線リモコン）と子機（回転灯）は、6桁のID（識別番号）が一致していないと、通信できません。銘板シールをご覧になり、IDが一致していることを確認の上、ご使用ください。
※銘板シールは、親機の裏側、子機の側面にあります。



- 複数の子機（回転灯）を使用する場合、子機No.は銘板シールのID（識別番号）の後に「-1」～「-5」で表記されています。

000000-1

ID 子機No.

- お買い上げ後に親機（無線リモコン）や子機（回転灯）の増設を行う場合、親機の場合はID（識別番号）を、子機の場合はIDと子機No.を確認し、ご指定の上、製品をご購入された販売店へご注文をお願いいたします。
その際、ご使用中の親機や子機はそのままご使用いただけます。当社まで送っていただく必要はありません。

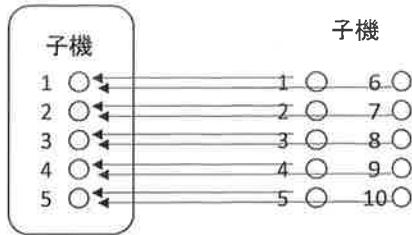
例：子機No.1と2を使用中で、3台目を増設する場合。
⇒ご注文の際、販売店へ「ID」と「子機No.3」を連絡する。

MUS03 特殊仕様説明

・ リモコン(親機)1台に対し10台のニコカプセル高輝度(子機)を対応させるため、別紙標準仕様から以下の部分が異なります。

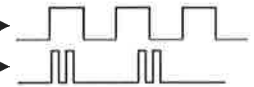
1. 子機表示について

LED1は子機1と子機6の表示を行います。
以下LED2は子機2と子機7となります。



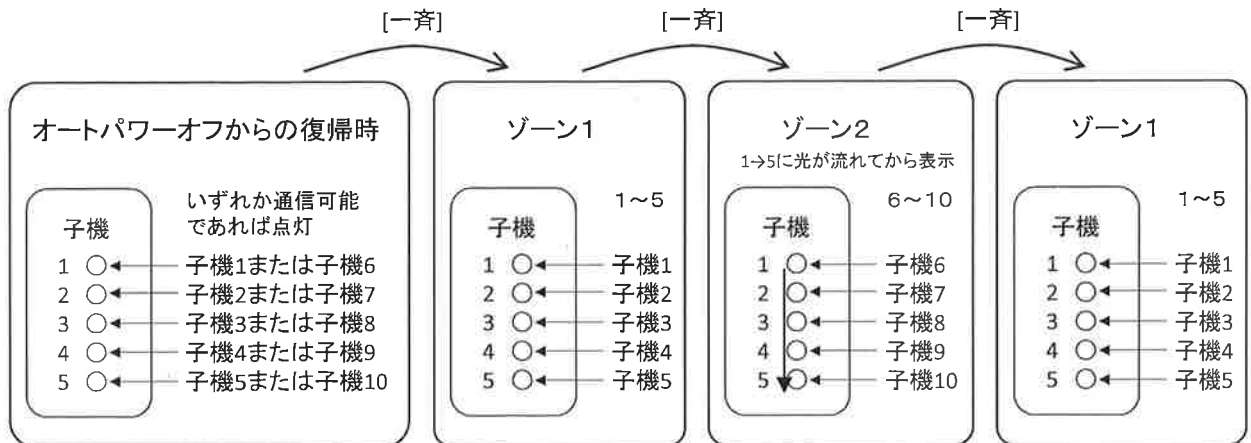
2. 子機の電池電圧低下について

子機1~5の電池電圧が低下した場合、対応するLEDがゆっくり点滅します。→
子機6~10の電池電圧が低下した場合、対応するLEDが2回点滅します。→
LED1個に対して子機2台が対応しますので、片方の電池が消耗してしまってももう片方電池電圧が正常な場合、LEDは点灯します。
この場合、消耗した子機を見分けるためには次の一斉ボタンを使用します。



3. 一斉ボタンについて

ゾーン1、2が切り替わり、電池が消耗している個体(消灯)を確認することができます。
ただし、稼働していない子機は消灯します。
ゾーン内の子機がすべて稼働していない場合は表示せず飛ばします。



4. 個別ボタンについて

下記のように子機1~10を個別に指定することができます。
ただし、稼働していない子機は表示せず飛ばします。

